



基礎臨床社会医学統合講義

8/22 (月) BMI

医学と工学が融合することによって可能となった、Brain Machine Interface。脳に介入する技術が医療現場、基礎研究、そして我々の未来に及ぼす影響を包括的に学び、考える。(M1 馬 劭昂)

8/23 (火) 細胞内相分離

近年注目を集める細胞内相分離を扱う。現象としての理解からがんや神経変性疾患などの疾患との関連に至るまで、一日を通じて「正常と異常」という医学部ならではの視点で学びを深める。(M2 吉川 毅)

8/24 (水) 慢性炎症

多種多様な疾患が「慢性炎症」として理解されつつある。炎症の基礎医学研究の最先端を、種々の分子機構を通じて学ぶことで、「炎症とは何なのか」という疑問に受講者自らが解を与える日としたい。(M2 一瀬 雄太)

8/25 (木) メンタルヘルスと精神医学

基礎・臨床・社会の3視点から精神障害を取り巻く医療の実態を理解する。同時に所謂「精神疾患」の定義を考え直し、未来の医師としての精神障害との向き合い方を議論する。(M2 石橋 和佳)

8/26 (金) COVID-19

医学・医療を取り巻く環境を急変させたCOVID-19に対し、ウイルス学・免疫学・感染症疫学といった諸領域を架橋することで、勃発以来の差し当たりの総括として一層明瞭な輪郭を与えることを試みる。(M2 橋 卓見)

8/22 (月) BMI

コーディネーター 細胞分子生理学 松崎 雅紀

09:00 - 10:00	川人 光男 (国際電気通信基礎技術研究所)	BMIとニューロフィードバック
10:15 - 11:15	池谷 裕二 (東京大学)	脳機能の活用と拡張
11:30 - 12:30	牛場 潤一 (慶應義塾大学)	ブレイン・マシン・インターフェースが拓く新しい医療の形
13:30 - 14:30	花川 隆 (京都大学)	Brain Computer Interfaceを操る脳
14:45 - 15:45	柳澤 琢史 (大阪大学)	Brain-Computer Interfaceの臨床応用
16:00 - 17:00	金井 良太 (株式会社アラヤ)	未来社会のBMI

8/23 (火) 細胞内相分離

コーディネーター 生体構造学 吉川 雅英

09:00 - 09:15	学生によるイントロダクション	
09:20 - 10:10	井上 尊生 (Johns Hopkins University)	合成相分離生物学
10:20 - 11:10	渡邊 千穂 (広島大学)	細胞内相分離の物理学
11:20 - 12:10	加藤 昌人 (The University of Texas)	タンパク質構造から紐解く相分離
13:00 - 13:50	田中 啓二 (東京都医学総合研究所)	タンパク質分解と相分離
14:00 - 14:50	鎌形 清人 (東北大学)	がん相分離
15:00 - 15:50	田中 元雅 (理化学研究所)	神経変性疾患と相分離
16:00 - 17:00	ディスカッション	

8/24 (水) 慢性炎症

コーディネーター 健康環境医工学 村上 誠

09:00 - 09:15	学生によるイントロダクション	
09:15 - 10:15	反町 典子 (国立国際医療研究センター研究所)	免疫細胞のエンドリソソームを標的とする新たな疾患横断的治療戦略
10:25 - 11:25	竹内 理 (京都大学)	サイトカイン産生調節の分子メカニズム ～転写後制御機構を中心として
11:35 - 12:35	鈴木 一博 (大阪大学)	リンパ球動態の新しい制御メカニズム
13:30 - 14:30	真鍋 一郎 (千葉大学)	多疾患をつなぐ慢性炎症と臓器連関
14:40 - 15:40	松島 綱治 (東京理科大学)	炎症研究におけるパラダイムシフト ～炎症研究がScienceとなった40年を振り返るとともに、今後の研究の流れを語る
15:50 - 16:50	ディスカッション	

8/25 (木) メンタルヘルスと精神医学 コーディネーター 精神医学 笠井 清登

09:00 - 09:05	学生によるイントロダクション	
09:05 - 10:15	柳下 祥 (東京大学)	精神疾患への神経科学的アプローチの再検討
10:35 - 11:45	北中 淳子 (慶應義塾大学)	メンタルヘルスの医療人類学
12:45 - 13:55	藤井 千代 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)	地域共生社会と精神科医療
14:15 - 15:25	古茶 大樹 (聖マリアンナ医科大学)	精神医学における疾患とは
15:45 - 16:55	ディスカッション	

コーディネーター 免疫学 高柳 広

8/26 (金) COVID-19

コーディネーター ウイルス学 竹田 誠

09:00 - 09:50	鈴木 忠樹 (国立感染症研究所)	COVID-19対策における感染病理学の貢献
10:00 - 10:50	山崎 晶 (大阪大学)	SARS-CoV2に対する細胞性免疫応答
11:00 - 11:50	荒瀬 尚 (大阪大学)	新型コロナウイルス感染症における宿主病原体相互作用
13:00 - 13:50	西浦 博 (京都大学)	COVID-19における感染症疫学
14:00 - 14:50	佐藤 佳 (東京大学)	新型コロナウイルスの進化
15:00 - 15:50	石井 健 (東京大学)	ワクチンを科学する
16:00 - 17:00	ディスカッション COVID-19とこれから	

学内公開に関しまして 統合講義は、学内構成員に広く公開する予定です。受講を希望される方は、追って当日の受講案内のご連絡をさせていただきますので、QRコードまたは <https://forms.gle/Lqg3qknNsFnBKenc8> より事前登録ください。
お問い合わせ tougoukougi2022@gmail.com (2022年度統合講義実行委員会)

